

No.	007	—	1001	事務事業名	放課後児童指導事業（学童クラブ）	細事務事業名		公的関与	9				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	保護者が就労等の理由により家庭に不在となる児童（小学1～3年生）				根拠法令							
	事業の目的	最終的	放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成活動を行います。			今年度	クラブの充実を図ります。						
	活動内容	①	児童の健康管理、安全確保及び情緒の安定を図ること			④							
		②	遊びの提供、児童の健全育成			⑤							
		③	児童の活動状況の把握及び家庭への連絡										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		登録児童数	各児童クラブの登録数の合計		人	目標	180	180	180	180			
				実績	216	214							
クラブ数		市内の学童クラブ数		ヶ所	目標	5	5	5	5				
					実績	5	5						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	8,129 千円	11,594 千円	12,317 千円	臨時職員（学童児童員）の賃金については、直接事業費の中に含まれています。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	7,162 千円	6,425 千円	6,700 千円								
		一般財源	13,608 千円	14,520 千円	20,567 千円								
		計(A)	28,899 千円	32,539 千円	39,584 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.375 人 2,265 千円	0.391 人 2,365 千円	0.391 人 2,383 千円								
		臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
	全体事業費(A+B)		31,164 千円	34,904 千円	41,967 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	ニーズは年々高まり、スペースに対する適正人数を超えています。												
有効性	両親ともに就労する家庭がふえており、今後も増加が見込まれます。												
達成度	十分に達成しているが、環境が適正かどうか検討する必要があります。												
効率性	他制度(教育委員会)との連携など実施手段を見直す余地があります。												
当面の課題	活動スペースに対し、受入児童数が多く環境整備が必要です。指導員の質の向上のため研修や人事交流が必要です。												
改革計画	利用者の必要度の把握や環境整備等の検討を行います。また、教育委員会部局の制度との連携を検討していきます。クラブ間での指導員の交流を行い、指導員の質の向上を目指します。また、研修会に積極的に参加するようにします。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	放課後家庭において児童を監護できない世帯の児童に、適切な遊びと生活の場を提供し児童の健全育成を図るため必要です。												

No.	007	—	1002	事務事業名	母子自立支援事業	細事務事業名	母子自立支援事業	公的関与	9				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(7)ひとり親家庭の支援				
	事業の対象	母子家庭の母に対し、厚生労働省が指定する高等技能を取得するため修業する場合や教育訓練を受講する場合に訓練費等の支給をします。				根拠法令	東温市母子家庭高等技能訓練促進費等支給事業実施要綱ほか						
	事業の目的	最終的	母子家庭の母親が自立し、家庭生活の安定を図ることを目的とします。			今年度							
	活動内容	①	申請による受給者に対し、毎月高等技能訓練費を支給します。(教育訓練費は受講修了後)			④							
		②	母子自立支援員による相談業務を行います。			⑤							
		③	定期的に受給者の状況確認を実施します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		受給者数(教育訓練費)	母子家庭自立支援教育訓練費の受給者数		人	目標	1	1	1	必要とする人数			
実績						2	0						
受給者数(高等技能)		高等技能訓練促進費の需給者数		人	目標	1	1	1	必要とする人数				
					実績	1	1						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	1,095 千円	1,329 千円	2,529 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	340 千円	423 千円	1,177 千円								
		計(A)	1,435 千円	1,752 千円	3,706 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人 604 千円	0.100 人 605 千円	0.100 人 609 千円								
		臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
	全体事業費(A+B)		2,039 千円	2,357 千円	4,315 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	自立を目指す母子家庭の経済的負担を軽減するために必要な制度であると思います。												
有効性	生活の安定や経済的自立の支援であり、児童福祉の向上の観点からも継続する必要があります。												
達成度	現時点では、一定の住民ニーズを満たしていると思われます。												
効率性	ひとり親家庭への子育て支援制度として、周知徹底を図る必要があります。												
当面の課題	就業支援制度の周知徹底と全般的な相談・支援体制の確立をします。												
改革計画	母子家庭医療費受給資格更新手続きや児童扶養手当の現況届の際、パンフレットを配布したり、広報等での周知を実施します。母子自立支援員による専門的な相談業務の充実を図ります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	母子家庭世帯の、生活の安定や経済的自立の支援であり、生活安定確保のため必要な事業です。												

No.	007	—	1003	事務事業名	地域子育て支援センター運営事業	細事務事業名		公的関与	9				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子育て家庭に対し、ニーズに応じた子育て支援を実施します。				根拠法令	東温市地域子育て支援センター事業実施要綱						
	事業の目的	最終的	子育て支援や気になる子の早期発見、早期支援を行い、子どもの健全な生育を図ることを目的とします。			今年度							
	活動内容	①	育児不安等についての相談事業			④	親子遊びの広場開催						
		②	子育てサークル等の支援			⑤	個別の支援・療育指導						
		③	特別保育事業の支援										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		あおぞら等広場参加者数		イベントの年間参加者延べ人数		人	目標 4,000	4,000	4,000	4,000			
育ちの支援教室利用者数		年間延べ利用人数		人	目標 400	400	400	400					
相談件数（面接・電話・訪問等）		年間相談件数		件	目標 250	200	200	200					
					実績 3,774	4,042							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	4,185 千円	4,590 千円	4,585 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	13,942 千円	14,260 千円	15,590 千円								
		計(A)	18,127 千円	18,850 千円	20,175 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.250 人 7,549 千円	1.250 人 7,561 千円	1.250 人 7,618 千円								
		臨時職員工数・経費	3.000 人 5,460 千円	3.000 人 5,622 千円	3.000 人 5,649 千円								
	全体事業費(A+B)		31,136 千円		32,033 千円		33,442 千円						
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	核家族化等で育児不安を抱える家庭が増えており、ニーズは年々増加しています。												
有効性	子育て支援は、連携を要する関係機関も多数あり、市が率先して実施すべき事業だと考えます。												
達成度	広場への参加人数や相談件数等十分目標を達成していますが、ニーズの多様化に併せた事業内容等の見直しは必要です。												
効率性	子どもの成長を支援していくという長いスパンの中で事業を実施するため、様々な方法を検討していく必要があります。												
当面の課題	療育等関係機関との連携を強化し、発達に不安のある子どもへの支援体制を確立していくことが課題です。												
改計画	個別のケース検討会等を通じて関係機関と情報交換します。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	育児等不安を抱える家庭の増加するなか、関係機関と連携を図り、多様化するニーズに応えるため必要な事業です。												

No.	007	—	1004	事務事業名	こんにちは赤ちゃん事業（養育支援訪問事業含む）			細事務事業名		公的関与	9		
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	20年度	～	年度	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	子育て家庭に対し、支援が必要である場合に必要な支援を行います。				根拠法令	こんにちは赤ちゃん事業実施要綱ほか						
	事業の目的	最終的	子育て家庭への指導・支援を関係機関と協働しながら実施し、子どもの健全な成育を図ることを目的とします。			今年度							
	活動内容	①	対象家庭に訪問等の案内・周知を行います。			④							
		②	訪問後、個別的な支援が必要と認められるケースについて、ケース対応会議等を開催し適切な支援を講じます。			⑤							
		③	医療・療育機関と連携をとったり、就園・就学へスムーズに繋いだりして、保護者の悩みや個々の発達支援に対応します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		こんにちは赤ちゃん事業訪問件数	対象家庭の訪問件数		件	目標	280	280	280	対象全件			
実績			256	263									
養育支援家庭訪問事業訪問件数		養育困難家庭の訪問件数（実家庭数）		件	目標	7	7	7	対象全件				
		実績		6	6								
目標													
実績													
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	910 千円	926 千円	926 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	196 千円	806 千円	1,729 千円								
		計(A)	1,106 千円	1,732 千円	2,655 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	604 千円	0.100 人	605 千円	0.100 人	609 千円					
		臨時職員工数・経費	0.500 人	910 千円	0.500 人	937 千円	0.500 人	942 千円					
	全体事業費(A+B)		2,620 千円	3,274 千円	4,206 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	家庭環境が多様化、核家族化しており、育児への不安を抱える家庭が増加しているため、住民のニーズは高くなっています。												
有効性	健康推進課の赤ちゃん訪問など、類似・重複事業があるため、業務の住み分けや連携が必要です。												
達成度	概ね達成しているが、潜在的ニーズに対応していくためにも、さらなる周知徹底を行なっていきます。												
効率性	20年度からの事業で順調に実施されているが、実施手段等見直しは必要であると思います。												
当面の課題	支援の必要な家庭に対して、適切な対応ができるよう子育て相談窓口等関係機関との連携が課題です。												
改画	子育て支援室を中心に情報交換やケース会議を定期的に行い、早期発見、早期対応に努めます。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	子育てに対する不安や対応策など、子育て世代の多様化するニーズに応えるため、少子化対策として必要な事業です。												

No.	007	—	1005	事務事業名	DV・婦人保護事業	細事務事業名	DV・婦人保護事業	公的関与	4				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	2 男女共同参画社会の形成		主要施策	(4) 暴力の根絶と女性の健康づくりの支援				
	事業の対象	配偶者や恋人からの暴力行為やセクシャル・ハラスメント等を受けている女性				根拠法令							
	事業の目的	最終的	男女がお互いの人権を尊重しつつ、社会の対等な構成員として男女共同参画社会を形成します。			今年度	啓発活動の推進や相談の充実に努めます。						
	活動内容	①	DV等の相談業務			④							
		②	関係機関との連絡、調整(婦人相談所、警察署、母子生活支援センター等)			⑤							
		③	啓発活動										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		相談件数	市役所が来所相談を受けた件数		人	目標	0	0	0	0			
				実績	2	10							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	非常勤の母子自立支援員も相談を受けることがあります。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		計(A)	0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人 121 千円	0.020 人 121 千円	0.020 人 122 千円								
		臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
	全体事業費(A+B)		121 千円	121 千円	122 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	一層の周知、啓発に努めていく必要があります。												
有効性	相談件数は少ないが、内容は生命に関わるため、必要な事業と思われます。												
達成度	潜在的ニーズに対応していくために、さらなる周知徹底を行っていきます。												
効率性	現時点では、相談ごとに対応しており適当であると考えます。												
当面の課題	関係機関(警察署、婦人相談所等)へ直接相談に行くケースもあり、ニーズの把握が困難。												
改計画	掲示物や広報等を利用し、対象者への周知、啓発を行う。また研修会等に参加しケースに対応できる知識を身につける。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	DVは、犯罪となる行為も含む事件問題であり、男女が人権を尊重しつつ社会の対等な構成員として男女共同参画社会を形成するためにも必要な事業です。												

No.	007	—	1006	事務事業名	ファミリー・サポート・センターとうおん運営事業	細事務事業名	ファミリー・サポート・センターとうおん運営事業	公的関与	4				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	14年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	育児の手助けを必要とされる方（児童の年齢は0～12歳まで）、育児の支援を行いたい方。				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子育て家庭に対して、安心して子育てしやすい環境を作ります。			今年度	会員を対象とした研修会、交流会を積極的に行い、事業の充実に努めます。						
	活動内容	①	幼稚園、保育施設の保育時間前や終了後の預かり、送迎			④	出産前後で子どもの世話ができないときの預かり						
		②	子育て相談			⑤	会員を対象とした研修会、交流会の実施						
		③	病後の回復期にある子どもの世話										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		登録会員数	利用会員、協力会員、両方会員の合計		人	目標	250	250	270	300			
実績						262	274						
事業利用件数		相互援助活動数		件	目標	900	900	900	900				
					実績	406	447						
講習会・交流会参加人数		延べ人数		人	目標	250	250	250	300				
	実績				223	131							
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	1,771 千円	1,899 千円	1,949 千円								
		計(A)	3,271 千円	3,399 千円	3,449 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人 302 千円	0.050 人 302 千円	0.050 人 305 千円								
		臨時職員工数・経費	1.000 人 1,820 千円	1.000 人 1,874 千円	1.000 人 1,883 千円								
	全体事業費(A+B)		5,393 千円	5,575 千円	5,637 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	一層の周知、啓発に努めていく必要があります。												
有効性	相談件数は少ないが、内容は生命に関わるため、必要な事業と思われます。												
達成度	潜在的ニーズに対応していくために、さらなる周知徹底を行っていきます。												
効率性	現時点では、相談ごとに対応しており適当であると考えます。												
当面の課題	利用者の認知度がまだ低いため、潜在的なニーズに対応しきれていない。協力会員の確保が難しい。												
改革計画	掲示物や配布チラシ等を利用し、さらに周知を行い潜在ニーズを探っていく。利用する側だけでなく、サポートする側についても事業の周知を行う。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	地域の子育て世代への情報提供や相談などを実施することにより、地域全体でより良い子育ての環境づくりを推進するため必要な事業です。												

No.	007	—	1007	事務事業名	児童館管理運営業務	細事務事業名	児童館管理運営業務	公的関与	6				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	児童及びその保護者				根拠法令	東温市児童館条例						
	事業の目的	最終的	健全な遊びを通じて、その健康を増進し、又は情操を豊かにします。			今年度	各種イベント事業等より充実したものにし、さらなる利用の促進を図ります。						
	活動内容	①	創作・文化活動(子ども料理教室、手作りおもちゃ教室)			④	特別事業(愛媛県児童館協議会やえひめこどもの城などが主催する事業、イベントへの参加)						
		②	視聴覚活動(映画・ビデオ鑑賞会、絵本の読み聞かせ)			⑤	ボランティア事業(ボランティア個人や団体が企画する事業について、有益と判断されるものへの参加)						
		③	集団遊び活動(こあらクラブ、ぱんだクラブ事業、小学生クラブ事業、季節行事)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		イベント実施数	ボランティア、または事業協力者によるものを含む		回	目標	250	250	250	250			
実績						250	250						
利用者		来館者数		人	目標	40,000	40,000	40,000	40,000				
					実績	43,248	42,692						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		21,764 千円	22,970 千円	23,241 千円							
		計(A)		21,764 千円	22,970 千円	23,241 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 604 千円	0.100 人 605 千円	0.100 人 609 千円							
		臨時職員工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円							
	全体事業費(A+B)		22,368 千円		23,575 千円		23,850 千円						
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	指定管理者制度を導入することによりサービスの向上を図ることが出来ると考えられます。												
有効性	平成21年度より「さくらこども館」が開館し、利用者数も順調に増加しています。												
達成度	イベントの回数、利用者ともに増加傾向にあり、概ね目標を達成していると考えます。												
効率性	指定管理者制度を導入することによりサービスの向上を図ることが出来ると考えられます。												
当面の課題	サービス向上により、更に利用の促進を図る必要があります。												
改革計画	指定管理者制度を導入することによって、サービスの向上及び経費の削減を図ることを検討しています。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	児童に安心・安全な遊び場の提供と体験的学習の機会を提供することにより、児童の健康増進と情操を豊かにするため必要な事業です。												

No.	007	—	1010	事務事業名	子育て相談窓口設置事業	細事務事業名		公的関与	4				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	23年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	東温市在住の子ども、保護者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子育て相談窓口が気軽に相談できる場となり、子育てに関するあらゆることに対応できる体制を作る。			今年度	相談窓口を周知し、相談しやすい環境を作る。						
	活動内容	①	子育て相談受付、対応			④							
		②	データ管理			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		相談受付件数		相談窓口での受付対応件数		件	目標	—	20	30	30		
実績							—	31					
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	3,642 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	282 千円	286 千円								
		計(A)	3,642 千円	282 千円	286 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.050 人	302 千円	0.050 人	305 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		3,642 千円	584 千円	591 千円								
一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	一層の周知に努める必要があります。												
有効性	子育てに関する相談が気軽にできる場所があることは、問題の深刻化を防ぎ子育ての安心感に繋がります。												
達成度	今年度は窓口設置準備でしたが、窓口設置という目標は達成できました。												
効率性	今後実施していく上で検討していく必要があります。												
当面の課題	窓口の周知に努め、相談内容に対応できる知識を身につける。												
改訂計画	研修会等において窓口の周知に努めるとともに、様々なケースに対応できるよう知識を身につけるため、研修会等に積極的に参加する。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	子育て相談窓口の設置は、子育てに関する相談が気軽にできる場所となり子育ての安心感に繋がりと、問題の深刻化を防ぐために必要です。												